


## - 1 . 平成 21 年度 世界の宇宙開発・利用動向に係わるデータ整理作業

Data research on space development and utilization in the world.

 <b>キーワード</b>	宇宙開発、宇宙利用、ロケット、衛星、有人宇宙開発、宇宙科学、国際協力
<b>Key Word</b>	space development, space utilization, rocket, satellite, manned space activity, space science, international cooperation

### 1. 調査の目的

「宇宙開発データブック 2010」発行に向けて、2009 年末における世界の宇宙開発・利用動向として、ロケット・人工衛星・有人宇宙活動・国際協力・宇宙産業など宇宙活動全般に係わるデータ整理作業を行うことを目的とする。

### 2. 調査研究成果概要

#### (1) 調査の内容

以下の項目について調査を実施した。

2000 年から 2009 年の間の宇宙活動の中から「宇宙開発データブック 2000」に追加・修正すべきデータを抽出し、以下の各項目ごとに整理した。

#### (1) 打上げロケットに関するデータ

米国・ロシア・欧州・中国・インド・カナダ・イスラエル・イラン・ブラジル・韓国の運用中及び開発中のロケットについてデータを整理した。

#### (2) 衛星関係

人工衛星のミッションごとに 2000 - 2009 年のデータを整理した。

通信放送分野

宇宙科学分野

地球観測分野

月・惑星探査分野

航行測位分野

2000 年 - 2009 年の主要な衛星の不具合

#### (3) 有人宇宙活動関係

2000 年 - 2009 年のスペースシャトルの打上げ実績、2010 年以降のスペースシャトル打上げ実績、国際宇宙ステーションの建設状況、ロシアの有人宇宙船の打上げ実績、中国の有人宇宙船の打上げ実績及び今後の計画、各国の宇宙飛行士数一覧、2000 年 - 2009 年の主要な宇宙環境利用実験、コロンビア事故の概要など。

#### (4) 主要国の主な国際協力

下記の国について、主要な二国間国際協力の相手国及び協力内容を整理した。

米国、ロシア、欧州(フランス・ドイツ・イタリア)、中国、インド

#### (5) 宇宙産業

主として、下記の資料を作成した。

各国の宇宙関連企業の主要業務等

2000 年 - 2009 年の間における宇宙機製造企業の再編成動向(米国・ロシア・欧州・中国)

2000 年 - 2009 年の間における衛星通信サービス企業の変遷

2000 年 - 2009 年の間における地球観測画像提供企業の変遷

### 3. 調査研究の方法

上記調査のために宇宙開発関連における文献調査(含む Web 調査)のほか、必要に応じてインタビュー調査を実施し、具体的な情報収集を行った。